



●ごあいさつ

新市将来構想は、 新ながおかの未来に賭ける歴史物語の出発点

このたび、長岡市と和島村、寺泊町、栃尾市、与板町の全ての合併協議が整いましたので、平成15年10月に策定した長岡地域新市将来構想を改訂いたしました。策定にあたりましては、多くの住民の皆様及び関係者の方々からご協力をいただき厚くお礼申し上げます。任意合併協議会から現在に至るまでは様々な経緯がありましたが、当初策定したものに4市町村の方々からご賛同いただき、基本的な部分はずえずに、新たに加わった市町村の地域別活動方針を追加し、それに伴う修正を行いまとめました。

さて、私たちの長岡地域は、長い歴史の中で多くの人々の様々な営みによって現在の地域を築いてきました。そして、まちづくりは息の長い未来に向けての営みであり、それは、何か建物をつくったり、ひとつの事業を行えば終わるということではなく、長期にわたり継続されていくものです。だからこそ一人ひとりが夢を持ってまちづくりを進める必要があると思います。今を生きる子どもたちが大人になったときに花を咲かせることができるような、そしてまた次の世代に託すことができるような長期的な視点でまちづくりに取り組む必要があります。



朝焼けの長生橋

長岡地域新市将来構想は、地域の方々の思いや期待、希望を原点として、長岡地域の人たちが共有すべき新市の地域らしさ価値を導き、さらにこの価値を高めていくために各地域の資源の強みを活かして、どういう活動をしていくのかを考えていくための構想です。

今、私たちは50年に一度の合併という歴史的な一歩を踏み出そうとしています。新ながおかの繁栄のためには、各地域それぞれの個性ある資源を住民の方々とともに最大限に活かすことが必要となるでしょう。将来構想を実現していく主役は各地域の住民の皆様です。

今回改訂しました将来構想をご覧いただき、10地域合併による新たなまちづくりの歴史の一歩を踏み出す礎にしていいただければ幸いです。

長岡地域合併協議会

長岡市・和島村合併協議会 長岡市・寺泊町合併協議会
長岡市・栃尾市合併協議会 長岡市・与板町合併協議会
会長 森 民 夫

表紙・裏表紙のデザインは、新ながおかの資源である「人」「炎」「水」と10の地域（玉）をモチーフにしています。構想書でお示しする統合ビジョンのとおり、新ながおか地域は、人間の持つ可能性と地域資源の融合によって、新たな地域を創造していく地域といえ、新ながおかのエネルギーを表現しました。